JASDAQ

2012 年 10 月 19 日

各 位

会社名　　サ ン 電 子 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長 吉田 喜春
（コード番号　6736）
問合せ先　　執行役員経理部長 山本 泰
電 話　　0587－55－2201

# 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2012 年 8 月 3 日に公表しました、2013 年 3 月期（2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日）の第2四半期連結累計期間業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

1. 2013 年 3 月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正（2012 年 4 月 1 日～2012 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回発表予想（A） | 8,500 | 450 | 450 | 270 | 26 円 08 銭 |
| 今回発表予想（B） | 9,500 | 900 | 900 | 600 | 57 円 95 銭 |
| 増減額（B－A） | 1,000 | 450 | 450 | 330 | － |
| 増減率（%） | 11.8 | 100.0 | 100.0 | 122.2 | － |
| （ご参考）前期第2四半期実績（2012 年 3 月期第2四半期） | 7,483 | 360 | 365 | 255 | 24 円 30 銭 |

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、遊技台部品事業において新機種に係る制御基板の販売が順調に推移したことに加え、既存人気機種のシリーズ機種に係る制御基板が好調に販売できたこと、子会社である Cellebrite社のモバイルデータトランスファー機器の販売が好調に推移したこと、及び、製造原価低減・販売管理費削減を推進したこと等により、売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益が予想を上回る見込みとなりました。

当社グループの主要事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、それに伴い四半期毎の業績も大きく変動する傾向にあります。特にパチンコ制御基板について、新機種の販売は遊技機メーカーの動向、新機種の申請状況等により前後するため、当初計画通りに販売できないこととなる場合には、当社グループの売上及び利益は大きく変動いたします。

通期業績につきましては、上記要因を考慮の上、第3四半期以後に販売を予定している製品の状況を見極める必要があることから、現時点では修正を行いません。今後の市場動向・業績推移を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

**※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。業績予想には様々な不確実要素が含まれており、実際の業績は、予想数値と大幅に異なる可能性があります。**

以 上